

令和6年度企業誘致促進事業委託業務（中山間地域企業誘致促進事業）

公募型プロポーザルの質疑に対する回答

令和6年3月7日

高知県産業デジタル化推進課

Q1

令和5年度に実施した中山間地域での県外企業交流ツアーの各プログラム終了後の参加企業への要望調査において明らかになった成果・課題は。

A1

参加企業からは、課題提供企業・団体等との意見交換の時間を確保して欲しいとの声が多く聞かれました。

県外企業とのビジネスマッチングを図るためには、そうした時間の確保はもちろんのこと、地域側（課題提供企業や行政等）が、地域を将来的にどうしていきたいのかというビジョンを合わせて示すことが重要だということが分かりました。

交流ツアーを通じて、参加企業との関係構築が一定できましたが、今後、こうした関係を生かして、実際に、どのようにして企業の誘致（サテライトオフィス等の設置）を実現していくかが、課題であると考えています。

Q2

令和5年度に実施されたマッチングイベントについて、主催者、会場、イベント名称は。

A2

- (1) 主催者：株式会社あわせ
- (2) 会場：オンライン開催
- (3) イベント名称：第31回自治体×企業マッチングイベント

Q3

令和5年度の【情報交換会・先進地視察】内で実施されたワークショップにおいて、「企業誘致戦略シート」をまとめたとありますが、参加した市町村の企業誘致戦略の方向性及び、どのようなことに取り組みたいと考えていたか、概略を教えてください。

A3

ワークショップでは、自治体における課題を明確化し、その課題解決のために必要なプレイヤー（人・企業）を洗い出すことで、誘致のターゲットとなる企業を整理しました。

内容は市町村によって様々ですが、代表的なものでは、第一次産業の担い手不足に関すること、公共交通の維持に関すること、観光客受入に関すること、農業・漁業分野での加工品開発に関することなどが課題として挙げられ、こうした課題を解決できる企業をターゲットとして整理しました。

また、そのための具体的な取り組みとして、関連する地元企業・団体等の紹介、補助金による支援などが挙げられました。

Q4

オンラインによるマッチングイベントについて「進出メリット等に関するプレゼンテーション」と「マッチングの機会」が別日程となることは差し支えないか。

A4

差し支えありません。

Q5

マッチングイベントの集客目標未達の場合のペナルティはあるか。

A5

ペナルティはありません。

Q6

マッチングイベントについて、他団体等が主催のイベントに出展する場合の集客数の考え方は。

A6

実際にイベントに参加した企業数を集客数と考えます。